

FAX 077-522-2162

エントリー
応募締切
2017年
11月30日
17:00

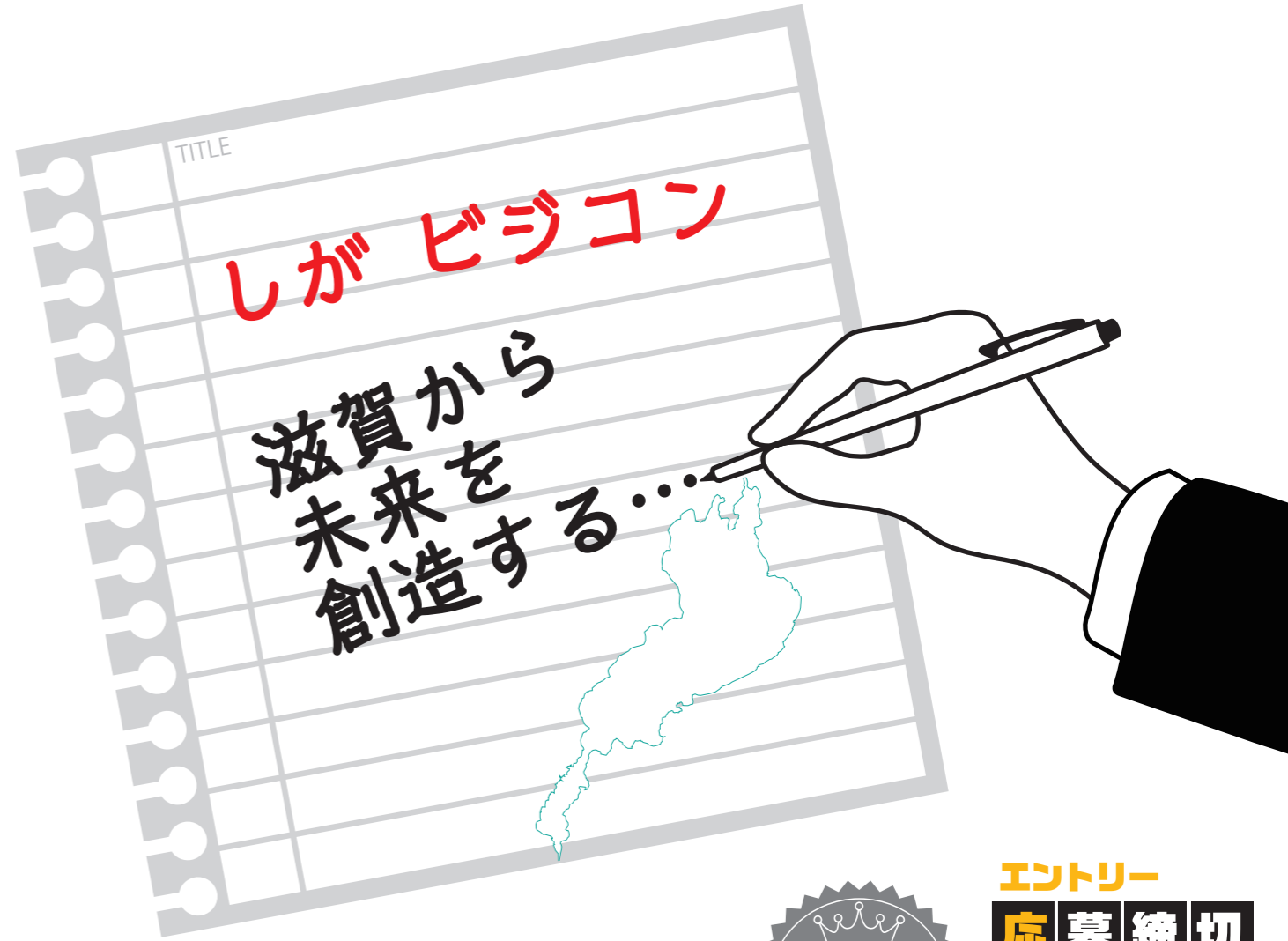
下記必要事項をご記入の上、事務局宛にFAXにて送信ください。 ※メールでの応募も可能です。詳細は下部をご覧ください。

お申込み日 2017年 月 日

応募者(社)名					
代表者 職・氏名	よみがな (職・氏名)				
事業メンバー名 (合計 名)	参加されるメンバー全員の氏名をご記入ください				
エントリー部門	いずれかに○を入れてください () イノベーション部門(起業して3年以内) () イノベーション部門(滋賀県内で第二創業を予定する方) () チャレンジ部門(滋賀県内でこれから起業される方で学生) () チャレンジ部門(滋賀県内でこれから起業される方で学生以外)				
プラン概要 (400文字以内)					
申込者連絡先	電話番号 (緊急連絡先)				
	PCメールアドレス★				
起業について	起業されていない方	起業時期未定	既起業されている方	設立年月日	資本金(法人のみ) 万円
		年 月頃起業予定		業種	従業員数 名
				URL(あれば)	

★マイクロソフトオフィス (Word, Excel, Power point など) ファイルのやり取りが可能なメールアドレスをお願いします。

しがニュー ビジネスプラン コンテスト 2017



賞金総額
60
万円

**エントリー
応募締切**
2017年 17:00必着
11月30日 木
詳細は中面にて!

メール、Webサイトからのエントリー(登録)も受け付けております!



- 右記の二次元コードを読み取り空メールを送る
または
- info@shiga-newbiz.jp へ空メールを送る



折り返し事務局より
エントリー詳細を
ご案内申し上げます。



- 当 Web サイトよりエントリーフォームにて登録



詳細は Web で <http://shiga-newbiz.jp>



【主催】滋賀県
滋賀県は SDGs に取り組んでいます。



2018年2月10日(土)
アヤハレークサイドホテル 伊吹の間



しがビジコン Search

まずは
空メールで
エントリー



お問い合わせ

しがニュービジネスプランコンテスト 2017 運営事務局
〒520-0051 滋賀県大津市梅林一丁目 3-10 滋賀ビル 3階
TEL : 050-3032-4279 FAX : 077-522-2162 Mail : info@shiga-newbiz.jp

<http://shiga-newbiz.jp>

※エントリーシートにご記入いただいた個人情報は、しがニュービジネスプランコンテスト 2017に関するリスト作成、選考、本事業の運営事務局からの各種連絡・情報提供のためにのみ利用させていただきます。

しがニュービジネスプランコンテスト2017

概要

滋賀から未来を創造する!

湖国滋賀県は、古より日本の東西を結ぶ要所として栄え、「買い手よし、売り手よし、世間よし」の「三方よし」を理念に全国各地で活躍した近江商人を生み出し、わが国のビジネスの礎を築いてきました。

このコンテストを通じて滋賀の魅力を再び見直し、「水/エネルギー/環境」、「医療/健康/福祉」、「高度モノづくり」、「ふるさと魅力向上」、「商い/おもてなし」の5つの分野で持続可能な社会を築けるような、そんなニュービジネスが滋賀から生まれることを強く期待しています。

応募対象

■イノベーション部門（次のいずれかに該当する方）

起業して3年以内の方

（滋賀県内に本店（個人事業主にあつては主たる店舗、事務所）のある中小企業基本法第2条第1項に規定する中小企業者に限る）

滋賀県内で第二創業を予定する方

（中小企業基本法第2条第1項に規定する中小企業者に限る）

※第二創業とは、既に事業を営んでいる方（今後事業を承継する予定の方も含む。）が、新たな分野（既存事業と日本標準産業分類の細分類が異なる分野）へ展開する事業を言う。（新事業へ展開する際、既存事業を継続する場合を含む。）

■チャレンジ部門

滋賀県内で起業する予定の方

Attention!

※両部門を通じて、以下の方は応募の対象となりません

- ・平成27年度の当コンテストの最終選考会出場者
- ・平成28、29年度の「滋賀テックプランングラプリ」の最終選考会出場者

募集内容

▶滋賀県産業振興ビジョン（5つの分野）に関連するプランであること

1 水・エネルギー・環境

（例）持続可能な社会の実現につながる環境関連ビジネス

2 医療・健康・福祉

（例）医工連携による医療・健康・介護機器、健康増進に資する食品等の新たなビジネス

3 高度モノづくり

（例）モノづくりとサービス産業等との連携による製品や技術の高付加価値化を実現する新たなビジネス

4 ふるさと魅力向上

（例）滋賀の資源や素材の魅力を生かした独自性の高いコンテンツ等の新たなビジネス

5 商い・おもてなし

（例）空き家等、既存のストックの活用等を通じた新たなビジネス

持続可能な開発目標 <SDGs> とは

SDGsは、2015年9月の「国連持続可能な開発サミット」で採択された、あらゆる形態の貧困に終止符を打つ、持続可能な経済成長やイノベーションを促進する、気候変動に対処するなど地球規模の課題を解決するための目標です。この目標は2030年を期限として、17の目標と169のターゲットで構成されています。

SDGsは世界レベルの話で難しそうと感じるかも知れませんが、私たち一人一人にも関係する取り組みであり、既にSDGsを自らの本業に取り込み、ビジネスを通じて社会的課題の解決に取り組まれている民間企業もあります。また、こうした持続可能性に配慮した取り組みはグローバルな投資家の評価基準においても重視されつつあります。

今回のビジコンでは、ご自身のビジネスプランがSDGsのどの目標に関連した内容なのか考えて頂き、この機会にSDGsを知って頂きたいと思えます。

SDGsの紹介は、HPに随時掲載しますのでご覧ください。



- 最優秀賞 50万円 <1件>
- イノベーション賞 5万円 <1件>
- チャレンジ賞 5万円 <1件>

審査基準

■書面審査

- 新規性・独創性 / 実現可能性 / 収益性 / 市場性・成長性 / 競争優位性 / 滋賀県産業振興ビジョンの5つの重点テーマとの適合性 / SDGsの17目標（あるいは169ターゲット）との適合性（加点要素）
- （応募ビジネスプランがSDGsのどの目標に関連したもののか、応募者ご自身から評価検討頂きます。）

■プレゼン審査

書面審査の審査項目に加え、プレゼンテーション能力

審査委員長



オプテックスグループ株式会社
代表取締役会長兼CEO

小林 徹氏

1948年、京都市生まれ、同志社大学工学部を卒業し、家電メーカーを経て、防犯機器メーカーに就職。そこで、遠赤外線センサとの出会いがあり、仲間とスピンアウトして、1979年にオプテックス株式会社（現オプテックスグループ（株））を設立。

自動ドア用遠赤外線センサを世界で初めて開発。その後、防犯用センサ、産業用センサなど「安全・安心・快適」をキーワードにセンシング技術を核とした事業を展開している。小林会長自身、学生時代から発明にはまり、様々なアイデアを考えたことが、ユニークな製品を生み出す企業経営へとつながっている。

エントリー絶対受付中

Webサイト/メール/FAX
のいずれかの方法でご応募頂けます

ご登録完了後、事務局より詳細資料やセミナー情報などお送りさせていただきます。

エントリー

応募締切

2017年 17:00必着

11月30日 木

スケジュール

エントリー

2017年9月下旬 ~ 11月30日(木)
エントリー後、随時メールにて事業計画書の様式を送付します。
事業計画書提出締切は12月6日(水)17時必着
事業計画書を早期にご提出頂いた方については、書き方に関する個別指導を予定しています。

エントリーセミナー

応募期間中、応募者向けにビジネスプランの立て方や事業計画書の書き方、SDGsとビジネスの関係、および、資金調達の基本について、セミナーを開催します。
予定日：10月21日(土) 大津会場
11月11日(土) 近江八幡会場

書面審査

2017年12月13日(水)

合否通知

2017年12月18日(月)
事業計画書提出者全員にメールにて通知

プレゼンセミナー

書面審査合格者向けにプレゼン審査に向けた対策セミナーを開催します。
予定日：12月23日(土) 大津会場

プレゼン審査

2018年1月13日(土)、予備日14日(日)

合否通知

2018年1月16日(火)

ブラッシュアップ

プレゼン審査合格者向けに個別メンタリングを1チーム2回、各1時間程度で実施します。
(2018年1月17日(水)~2月7日(水)の期間で実施。遠隔地からの参加者向けには電話会議、Skype会議での開催も可能)

決勝大会

2018年2月10日(土) 13:00~
コンテスト終了後、交流会開催

【主催】滋賀県

【後援】滋賀経済団体連合会（滋賀県商工会議所連合会、滋賀県商工会連合会、滋賀県中小企業団体中央会、滋賀経済同友会、一般社団法人滋賀経済産業協会、公益社団法人びわこビジターズビューロー）、公益財団法人滋賀県産業支援プラザ、一般社団法人滋賀県中小企業診断士協会、近畿経済産業局、中小機構近畿、滋賀県市長会、滋賀県町村会、一般社団法人滋賀県銀行協会、滋賀県信用金庫協会、滋賀県信用組合協会、滋賀県信用保証協会、株式会社商工組合中央金庫大津支店、株式会社商工組合中央金庫彦根支店、株式会社日本政策金融公庫大津支店、株式会社日本政策金融公庫彦根支店、一般社団法人環びわ湖大学・地域コンソーシアム、滋賀IMネットワーク